

保存版

台東区

# 荒川水害ハザードマップ

～荒川が氾濫した場合～

## 【浸水想定区域】 荒川水害ハザードマップ（浸水想定区域）について

この地図は、国土交通省が作成した「荒川水系荒川洪水浸水想定区域図」（平成30年9月）を基に、大雨によって荒川が氾濫した場合の浸水想定区域と浸水深を示し、区民のみならずの避難に役立てるために作成したものです。浸水被害が予想される区域及びその程度は、想定しうる最大規模の降雨（荒川流域の72時間総雨量632mm）を基にシミュレーションを行っていますが、雨の降り方や土地の形態等により異なることもあります。したがって、大雨が降ると、常にこの地図のような浸水被害が発生するというものではありません。避難を促す場合、区から避難勧告や避難指示等の避難情報が発令されますので、各種気象情報や避難情報には十分ご注意ください。

## あなたがとるべき避難行動は？

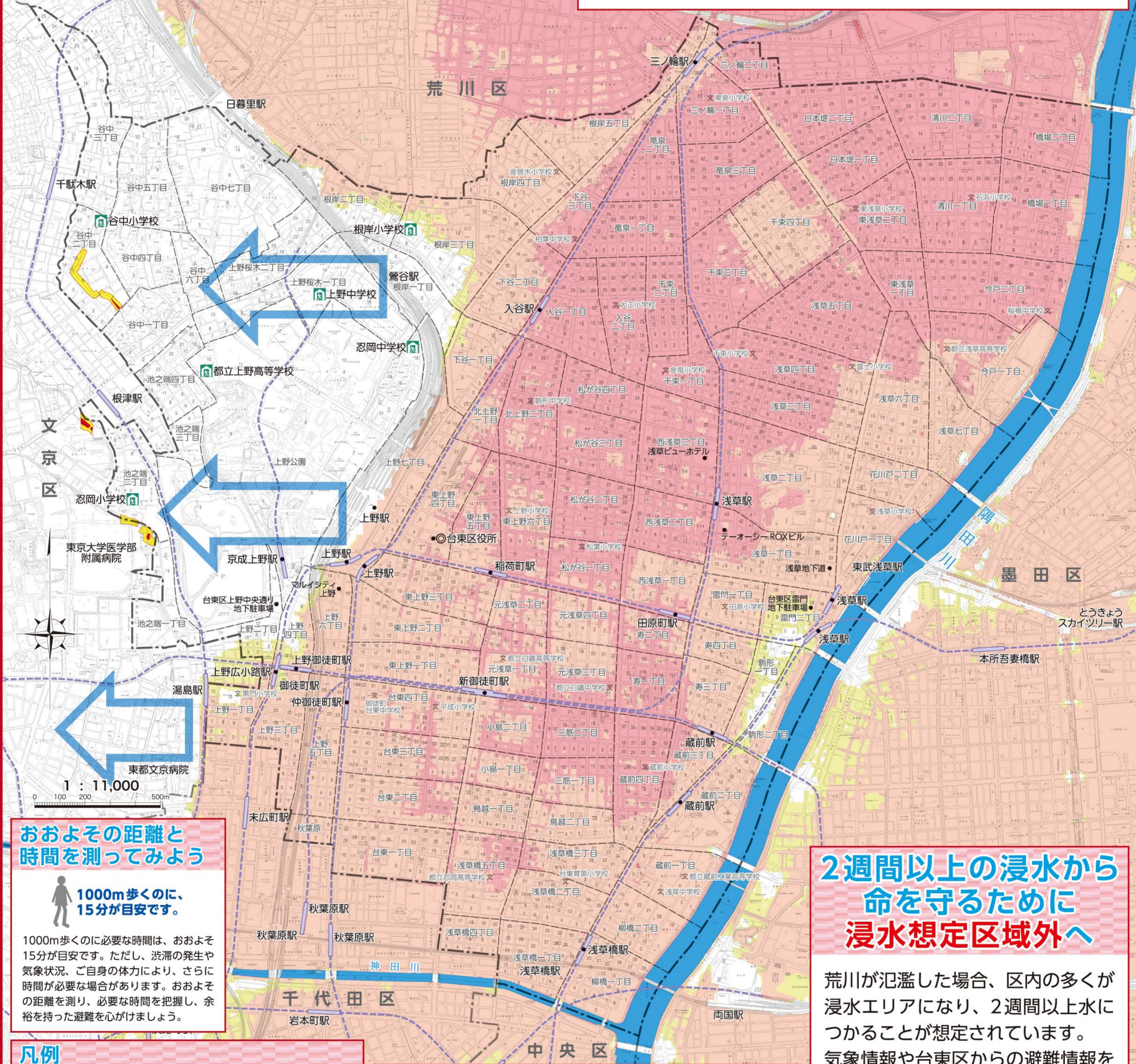
あなたが住んでいる場所は、**浸水が想定されていますか？**

はい

いいえ

浸水が2週間以上続きます。  
孤立するおそれがあるため、  
浸水想定区域外へ避難してください。

避難の必要がありません。  
内水氾濫と土砂災害に注意してください。  
ただし、被害想定がなくても、周りより低い地形等の場合、気象庁や区からの情報を確認し、必要に応じて避難してください。



## おおよその距離と時間を測ってみよう

1000m歩くのに、**15分が目安です。**

1000m歩くのに必要な時間は、おおよそ15分が目安です。ただし、渋滞の発生や気象状況、ご自身の体力により、さらに時間が必要な場合があります。おおよその距離を測り、必要な時間を把握し、余裕を持った避難を心がけましょう。

## 2週間以上の浸水から命を守るために浸水想定区域外へ

荒川が氾濫した場合、区内の多くが浸水エリアになり、2週間以上水につかることが想定されています。気象情報や台東区からの避難情報を基に浸水想定区域外の知人や親戚宅、ホテル等へ早めに避難しましょう。

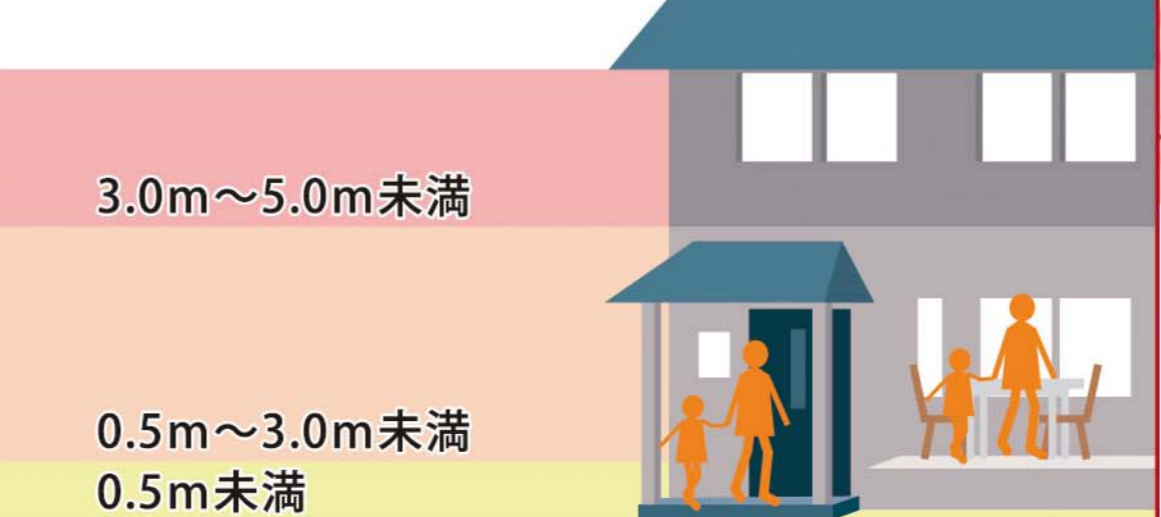
※台東区では、荒川氾濫が想定される場合、警戒レベル3前の早期に浸水想定区域外への避難を促す「自主的広域避難情報」を発表します。  
※浸水想定区域外への避難が間に合わないときは、3階以上の建物へ避難しましょう。

## 凡例

- 浸水した場合に想定される浸水深（ランク区分）
  - 3.0m～5.0m未満の区域
  - 0.5m～3.0m未満の区域
  - 0.5m未満の区域
- ◎ 区役所
- 避難所
- 避難方向
- 区界
- 町・丁目界
- 地下街等施設
- 土砂災害警戒区域
- 土砂災害特別警戒区域
- 河川
- 地下鉄および地下式鉄道

## 想定浸水深の目安

### 浸水深の色の見方



【この地図は、東京都知事府の承認を受けて、東京都総計2,500分の1地形図を利用して作成したものである。（承認番号）2都基交審第121号】